

## ※ 試算

【PFOS 及び PFOA に対する耐容一日摂取量 (※1)】

- ・ 子供 (体重 15kg) で 300ng/day
- ・ 大人 (体重 50kg) で 1,000ng/day

【分析結果による一日摂取量 (ng/day)】 (①×② 最大値)

⇒子供 0.2g/day × 1.7ng/g = 0.34ng/day

⇒大人 0.1g/day × 1.7ng/g = 0.17ng/day

① 一日当たりの土 (飛散など) の経口摂取量 (※2)

子どもが 0.15~0.2g/day、大人が 0.05~0.1g/day

② 分析結果 (PFOS+PFOA 合算値) の最大値より 1.7ng/g  
(ちゅら水会の調査結果)

以上のことから、結果として (300ng/day > 0.34ng/day) 最大一日摂取量が耐容一日摂取量を下回るため、暴露による影響は極めて小さく、健康被害に至らないと思われる。 (※3)

## 〈参考文献〉

※1 水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の見直しについて  
(第5次答申)

※2 ダイオキシンの耐容一日摂取量 (TDI) について (平成 11 年 6 月中央環境審議会環境保健部会 生活環境審議会 食品衛生調査会)

※3 暴露：ウィルス等にさらされるという意味